

IBM Db2 Warehouse on Cloud Paygo

以下に記載される場合を除き、IBM Cloud の「サービス記述書」の条件が適用されます。

1. クラウド・サービス

IBM Db2 Warehouse on Cloud Paygo は、オンライン分析アプリケーション処理の開発を支援するマネージド・サービスです。このサービスには、構造化形式でユーザー・データを保管するデータベースが含まれ、サービスのコンソールを介してユーザーの要件に従ってアクセスすることおよびモデル化することができます。サービスのコンソールにより、ユーザーは、テーブルの作成、テーブルへのデータのロード、およびユーザーがロードしたデータの照会を行うことができます。ユーザーは演算コアおよびストレージ容量を個別に拡張して、サービスのコンソールを通じてデータベース・バックアップを管理できます。コア、メモリー、およびストレージ、あるいはそのいずれかの値には、「クラウド・サービス」のカタログ・ページまたはその他の文書に記載された拡張の上限が適用されます。

1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

1.1.1 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex One Paygo

この基本の「インスタンス」では、1つのデータベースと共に、6つの仮想プロセッサ・コア (VPC) および 40GB のディスク・ストレージが提供されます。

1.1.2 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex Paygo

専用クラスター上のサービス「インスタンス」ごとに1つのデータベース。データベース・サーバーには、16のコアおよび960GBのディスク・ストレージが割り当てられます。

1.1.3 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex Performance Paygo

専用クラスター上のサービス「インスタンス」ごとに1つのデータベース。データベース・サーバーには、48のコアおよび2.4TBのディスク・ストレージが割り当てられます。

1.1.4 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex for AWS Paygo

専用クラスター上のサービス「インスタンス」ごとに1つのデータベース。データベース・サーバーには、14のVPCおよび960GBのストレージが割り当てられます。スナップショット・バックアップが毎日取得されます。直近の7日間のスナップショット・バックアップが保管されます。詳細については、第6.1項「Db2 Warehouse on Cloud Paygo Offerings for AWS に適用可能な条件」を参照してください。

1.1.5 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex Performance for AWS Paygo

専用クラスター上のサービス「インスタンス」ごとに1つのデータベース。データベース・サーバーには、48のVPCおよび2400GBのストレージが割り当てられます。スナップショット・バックアップが毎日取得されます。直近の7日間のスナップショット・バックアップが保管されます。詳細については、第6.1項「Db2 Warehouse on Cloud Paygo Offerings for AWS に適用可能な条件」を参照してください。

1.2 オプション・サービス

1.2.1 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex One Paygo Additional Storage

10GB で構成された1つのストレージ増分。

1.2.2 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex One Paygo Additional Compute

1つのVPCで構成された1つの計算増分。

1.2.3 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex Paygo Additional Storage

240GB で構成された1つのストレージ増分。

1.2.4 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex Paygo Additional Compute

16のコアで構成された1つの計算増分。

1.2.5 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex Performance Paygo Additional Storage

2.4TB で構成された1つのストレージ増分。

1.2.6 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex Performance Paygo Additional Compute

24のコアで構成された1つの計算増分。

1.2.7 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex for AWS Paygo Additional Storage

1つの960GBストレージ増分。

1.2.8 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex for AWS Paygo Additional Compute

14のVPCで構成された1つの計算増分。

1.2.9 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex for AWS Paygo Additional Backups

基本プランに含まれる7日間を超えるスナップショット・バックアップを保管する機能を提供します。

1.2.10 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex Performance for AWS Paygo Additional Storage

1つの2400GBストレージ増分。

1.2.11 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex Performance for AWS Paygo Additional Compute

24のVPCで構成された1つの計算増分。

1.2.12 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex Performance for AWS Paygo Additional Backups

基本プランに含まれる7日間を超えるスナップショット・バックアップを保管する機能を提供します。

1.2.13 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex for AWS Paygo Data Transfer

Db2 Warehouse on Cloud のインスタンスがあるAWSデータセンターからデータを転送する機能を提供します。

1.2.14 IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex Performance for AWS Paygo Data Transfer

Db2 Warehouse on Cloud のインスタンスがあるAWSデータセンターからデータを転送する機能を提供します。

1.2.15 IBM Data Replication for Continuous Availability for Cloud

Db2 Warehouse on Cloud のソースとターゲット間でデータのレプリケーションを可能にするために必要なレプリケーション・サービスを提供して測定します。

1.2.16 IBM Db2 Warehouse on Cloud Data Replication Staging Zone

Db2 Warehouse on Cloud のインスタンス間でデータのレプリケーションを可能にするために必要なゾーンをステージングします。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

このサービスに適用される「データ・シート」および本条の条件には、このサービスの使用についての詳細および条件が規定されています。これには、お客様の責任が含まれます。以下の「データ・シート」が本サービスに適用されます。

Db2 Warehouse on Cloud Paygo on IBM Cloud:

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1FBCF390E4E511E7974C181B76870538>

Db2 Warehouse on Cloud Paygo on AWS:

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=58EE4EA00CB711E6B4A6CF14C90731CD>

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

3.1 サービス・レベル・アグリーメント

第6条に定められている場合を除き、基本の IBM Cloud の「サービス記述書」に定められているサービス・レベル・アグリーメントが、このサービスに適用されます。

3.2 テクニカル・サポート

基本の IBM Cloud の「サービス記述書」に定められているサポートの条件が、このサービスに適用されます。

4. 料金

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「個別契約書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「インスタンス」は、「クラウド・サービス」の特定の構成への各アクセスを意味します。
- 「インスタンス - 時間」は、「クラウド・サービス」の特定の構成にアクセスする各時間をいいます。
- 「ギガバイト (GB)」は、「クラウド・サービス」によって処理されるか、「クラウド・サービス」において分析、使用、保管、または構成される、2 の 30 乗バイトのデータです。
- 「ギガバイト - 時間」は、1 GB (2 の 30 乗バイト) が「クラウド・サービス」によって分析、使用、保管、または構成される各時間です。
- 「ギガバイト - 月」(「GB - 月」)とは、「クラウド・サービス」によって1か月で分析、使用、保管、または構成されるギガバイト (2 の 30 乗バイト) 数です。
- 「テラバイト - 時間 (TB - 時間)」は、1 TB (2 の 40 乗バイト) が「クラウド・サービス」によって分析、使用、保管、または構成される各時間です。
- 「仮想プロセッサ・コア - 時間」は、「仮想プロセッサ・コア」が「クラウド・サービス」で利用できるか、または「クラウド・サービス」により管理される各時間をいいます。「仮想プロセッサ・コア」は、標準容量の仮想化されたプロセッサで、「クラウド・サービス」で利用できるか、または「クラウド・サービス」により管理されるものになります。

4.2 1 か月に満たない期間の料金

各インスタンスは、1 か月単位で請求されます。1 か月に満たないデプロイメントまたは使用は按分計算されます。

5. 追加条件

2019 年 1 月 1 日より前に締結されるクラウド・サービス契約書 (または同等のクラウド基本契約) については、<https://www.ibm.com/acs> に掲載されている条件を適用します。

5.1 イネープリング・ソフトウェア

「イネープリング・ソフトウェア」は、以下の条件で提供されます。

イネープリング・ソフトウェア	適用されるライセンス条件 (ある場合)
IBM Data Server Driver Package v11.5	http://www-03.ibm.com/software/sla/sladb.nsf/displaylis/087E9D0076300CBC85258426004D5194?OpenDocument

5.2 セキュリティーに関する追加条件

5.2.1 ユーザー管理

「クラウド・サービス」のプロビジョニングの際に、1 人の管理ユーザーがお客様のために作成されます。Db2 Warehouse on Cloud コンソールでは、追加のユーザーを作成する機能が管理ユーザーに提供されます。お客様は、コンソールによって定義されたユーザー、およびユーザーに割り当てられたアクセスのレベルを管理する責任を全面的に負うものとします。

5.2.2 クラウド・サービスのデータ・ストアに対する直接アクセス

管理ユーザーおよび標準ユーザーのどちらも、「クラウド・サービス」の外部で実行される IBM Db2 クライアント・プログラムを使用して、「クラウド・サービス」のデータ・ストアに直接アクセスすることができます。お客様は、お客様の要件に従って、かかるアクセスがセキュリティー保護されるようにする責任を全面的に負うものとします。例えば、お客様は、ネットワーク・トラフィックの保護のために SSL が使用されるように、クライアントを設定することができます。

5.2.3 テーブル・レベルのアクセス制御

本「クラウド・サービス」では、お客様は、テーブルなどの一定のデータベース・オブジェクトに関連するアクセス権限を管理することができます。お客様は、かかるアクセス権限について、割り当て、管理、および見直しを行う責任を全面的に負うものとします。

5.2.4 暗号化

「クラウド・サービス」のデータベースは自動的に暗号化されます。暗号化には、256 ビット長の鍵を伴う、Cipher-Block Chaining (CBC) モードによる Advanced Encryption Standard (AES) が使用されます。また、データベースのバックアップ・イメージは、自動的に圧縮および暗号化されます。バックアップ・イメージは、256 ビット長の鍵を伴う、CBC モードによる AES を使用して暗号化されます。

6. オーバーライド条件

6.1 Db2 Warehouse on Cloud Paygo Offerings for AWS に適用可能な条件

お客様の「クラウド・サービス」使用許諾が「AWS 用」と指定されている場合には、以下の条件が適用され、「基本契約」(以下に定義)または IBM Cloud の「サービス記述書」にいかなる矛盾する規定があっても、以下の条件が優先します。

「クラウド・サービス」のアプリケーション層、ならびにお客様のデータおよびコンテンツは、IBM が運用していない、第三者クラウド・サービスのインフラストラクチャーおよびプラットフォーム上で稼働します。「クラウド・サービス」インフラストラクチャー、「クラウド・サービス」プラットフォームの特定の側面、および関連サービス(データセンター、サーバー、ストレージ、ネットワーク、アプリケーションおよびデータのバックアップ、ファイアウォールおよび脅威検知、ならびにアプリケーション・デプロイメント、モニタリングおよび運用向けの API を含みます。)(以下、総称して「第三者クラウド・プラットフォーム・サービス」といいます。)は第三者プロバイダーによって運営・管理されます。従って、本「サービス記述書」、または本「クラウド・サービス」の提供条件となる基本サービス契約(例:「IBM クラウド・サービス契約書」)(以下「基本契約」といいます。)または IBM Cloud の「サービス記述書」のいかなる規定にも関わらず、以下の定めが適用されます。

- a. 「第三者クラウド・プラットフォーム・サービス」のプロバイダーが、自らのサービスを終了した、または IBM もしくはお客様のかかるサービスへのアクセスを中止したことを IBM に通知した場合、IBM は、(i) 機能的に同等の IBM がホストする「クラウド・サービス」オファリングへのアクセスをお客様に提供する、または (ii) お客様に終了通知を提供することにより第三者プロバイダーによるかかる終了の効力が発生する日をもって「クラウド・サービス」を直ちに終了することができます。
- b. IBM は、「第三者クラウド・プラットフォーム・サービス」に関して、または「第三者クラウド・プラットフォーム・サービス」に依存している範囲における「クラウド・サービス」に関してお客様にいかなる責任も負わないものとし、明示または黙示を問わず、いかなる条件も設けず、いかなる保証責任も負わないものとします。ただし、上記の賠償責任の否認は、本「サービス記述書」の

「サービス・レベル・アグリーメント」項に基づき支払うことが可能な補償金には適用されず、また、これを制限しないものとします。

- c. IBM Cloud の「サービス記述書」の以下の条件は、本「クラウド・サービス」(第 1.4 項「ネットワーク・アクセス」、第 2.1 項「EU サポート対象クラウド」、第 3.2.1 項「インフラストラクチャー・ハードウェア交換およびアップグレード SLA」)には適用されません。

6.2 医療情報に関するコンテンツおよびデータ保護

両当事者間の「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」の条件にいかなる矛盾する規定があっても、以下の条件が優先します。

Health Insurance Portability and Accountability Act of 1996 (医療保険の相互運用性と説明責任に関する法律、以下「HIPAA」といいます。)および本「クラウド・サービス」で「医療情報」および「医療」データを「個人データの種類」および「個人データの特殊カテゴリー」(以下総称して「医療データ」といいます。)またはそのいずれかの許可される使用に関して、本「クラウド・サービス」の「データ・シート」に記載された情報にかかわらず、本「クラウド・サービス」による「医療データ」の使用には以下の制限事項および条件が適用されます。

- a. 以下の Db2 Warehouse on Cloud オファリングのみが、「医療データ」の使用に関する「HIPAA プライバシーおよびセキュリティ規則」に基づいて求められる制御を実装するために実施されるプロビジョンの対象です。
- IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex
 - IBM Db2 Warehouse on Cloud Flex Performance
- b. 上記オファリングは、お客様が IBM に、お客様が「クラウド・サービス」で「医療データ」を使用することを事前に通知し、IBM が書面により、「クラウド・サービス」が「医療データ」の使用のためにプロビジョニングされることを確認した場合、「医療データ」の使用に対して「HIPAA プライバシーおよびセキュリティ規則」の制御を実装するためにのみ提供されます。したがって、「クラウド・サービス」は、HIPAA に基づいて保護されている「医療データ」の伝送、保管、またはその他の使用のために使用することはできません。ただし、(i) お客様が IBM にかかる通知を提供する場合、(ii) IBM とお客様が適用される「事業提携契約」を締結している場合、および (iii) IBM がお客様に「クラウド・サービス」を「医療データ」と併用できる旨の明示的な確認書を提供する場合は、この限りではありません。

いかなる場合も、HIPAA の意義の範囲内で医療情報センターとして「医療データ」を処理するために「クラウド・サービス」を使用しないものとします。